



Topics

外部環境変化に伴う業務プロセスの変更について

2023年10月よりインボイス制度が始まりました。事業者間でのやり取りにおける消費税率や消費税額を明記することで、正確な適用税率や消費税額の伝達を確保することを目的としています。この制度開始に向けて当院では、経営管理部を中心に様々な準備を進め、現在まで大きな問題なく運用されています。

また2024年4月より第4期特定健診・特定保健指導が開始されましたが、第3期から大きな変更が施されることになりました。特に保健指導がアウトカム評価・プロセス評価に分かれたことは大きな転換点と言えます。保健指導科を中心に対処準備を行い、こちらも現在は大きな問題なく運用されています。

このように、外部環境の変化により自らの仕事のやり方を変更して環境適応することは結構な頻度で起こっています。法令等であれば強制力により「変更する前提」が自然と生まれ、合理的な方法・手順に再構築されることが多い一方、ニーズや客層の変化などの強制力を持ちづらい環境変化は、変化自体に気づけなかったり、変化に気づいても方法・手順を変えることの躊躇があったり、結果的に方法・手順の陳腐化や合理性を失うことがあります。

まとめると、外部環境変化はまず第一に「把握」、そのために「監視」することが大切です。その上で影響を「分析」し、より合理的な方法・手順を見出し、再構築を図ることで適応していきます。

実際には各現場で日常的に行われていることですが、是非今後も自部署の活動において意識していただければと思います。

文書管理・内部監査WGより

2023年度内部監査の結果より

2023年度内部監査はグループの重点監査項目「担当業務で発生したトラブルに対する改善/是正の状況について」、当院の重点監査項目「部署記録の保管状況について」を中心に9部署で実施されました。グループ交流監査を受けた1部署とあわせた10部署における指摘区分は「不適合0件」「注記0件」「推奨10件」でした。監査報告書において複数記載があったのが「部署内のコミュニケーション」についてです。是正が必要な事象が発生した際や、決定した是正手段を周知する際の方法としてミーティングやメモを採用している部署が多くありましたが、部署の状況に応じて様々な工夫を行っていることが分かりました。

コミュニケーションでは、伝える側は「理解されるのが当たり前と思わないこと」、伝えられる側は「理解できていないことを放置せず徹底理解に努める」という大原則があります。（徹底理解の手段としては人に聞く、自ら調べる等があります）ミーティングやメモの改善・改良とあわせて、上記の大原則の浸透により、一層の部署内コミュニケーションが図られることを期待したいです。

環境・リユースWGより

溪仁会グループのドリームビーチ清掃活動報告

6/8（土）に溪仁会グループ「おたるドリームビーチ清掃活動」が行われました。総勢150名が参加し、診療日の中で当院からは2名の参加がありました。

コロナ禍による自粛から再開して2年目となりますが、本年も多くの参加がありました。

次年度以降も溪仁会グループとしての環境保護活動は継続する見込みですので、ご興味がある方は是非ご参加してみてください。



個人情報管理WGより



個人情報保護設問集について

毎年、皆さんに実施して頂いている「個人情報保護設問集」ですが、間もなく実施期間となります。実施方法は、例年通り原則Webで行います。

設問内容を大幅に変更しました。かなり踏み込んだ内容となったため難しくなっています。実施期間は7月1日～8月17日と長めに設けているので、事前に「教育動画」を視聴した上で回答に臨んでください。また、回答は1人1回とするようご協力お願いいたします。



この取り組みの主目的は、設問への回答を通じて自身の理解度を確認いただくことにあります。個人情報保護設問集を通じて、個人やチームの知識向上を図りましょう。



お客様の声

ご意見・ご要望



受付で保険証の提示を求められたが、保険証の持参を事前に聞いていなかった。予め伝えて欲しい。

ご回答



受診前の送付資料（健診のお知らせ）に保険証の持参依頼について記載していましたが、もっと目立つように改訂したいと思います。

貴重なご意見をありがとうございます！

K M S review

CSR職員ハンドブックのご案内

新入職員を含め、皆様方に再度「CSR職員ハンドブック」のご案内を致します。こちらには溪仁会グループの事業理念や職員が守るべき行動基準・コンプライアンスが記載されています。

今年度の繁忙期を迎える前に是非ご一読いただければと思います。



部署活動紹介

夏の水分補給にもマイボトル！

6月ともなると、北海道でも初夏の彩りを見せ始める季節です。この先、夏に向けての熱中症対策の一つとして、水分補給が大切になってくる季節でもあります。臨床検査科では、ほぼ全科員がマイボトルを使用しており、それに各々好みの飲み物を入れ、適度な水分補給をすることで、毎年暑い季節を乗り切っています。マイボトルを利用することで環境にも優しく、自分の身体もいたわりながら、今年の夏も暑さに負けないよう頑張っていきたいと思っています。

次回46号（9月）は、業務管理課です！

編集後記

感染症に注意しましょう！！

道端や公共交通機関で、マスクをしない人が増えてきているように思います。北海道では「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」「感染性胃腸炎」などの感染症が流行っているそうです。コロナウイルス感染症も少なからず続いているそうですので、こまめな手洗いうがい、身近な感染対策を心がけて夏を乗り越えましょう！！